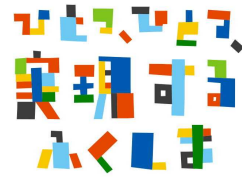


主要な農作物の生育情報

令和4年度 第8号

(令和4年11月2日)

福島県農林水産部農業振興課



【作物】

表1 本年の刈取期（県農林事務所調べ）

1 水稲

本年の刈取盛期は、10月10日で平年並となりました。

9月25日現在の水稲の作況指数（10月14日付け東北農政局）は、県全体で100（中通り100、会津99、浜通り100）となっています。

年次	刈取期（月・日）	
	始期 （5%終了）	盛期 （50%終了）
本年	9.27	10.10
平年	9.26	10.10
平年差	1	±0

2 大豆

収穫は、平年並の11月初旬に始まっています。

3 小麦

播種は、平年並の10月上旬より開始され、順調に進んでいます。

4 そば

収穫は、平年並の9月下旬から始まり、終期となっています。

【野菜】

1 秋冬にら

2年株では、捨て刈りは10月上旬から行われ、収穫は10月中旬から始まっています。1年株では、捨て刈りは11月下旬から行われる見込みです。

病害虫は、一部のほ場で白斑葉枯病が発生しています。

2 いちご

促成栽培の普通育苗では、頂果房の花芽分化が平年よりやや早まり、定植は9月中旬に行われました。頂果房の開花は、10月上旬から始まっており、収穫は11月中下旬から始まる見込みです。

病害虫は、一部のほ場で炭そ病、ハダニ類、コナジラミ類が発生しています。

【果樹】（11月1日現在：農業総合センター果樹研究所）

1 りんご

「ふじ」の果実肥大は暦日で比較すると、縦径が88.4mm（平年比104%）、横径が91.9mm（平年比101%）と平年並となっています。満開後日数の体積指数による比較でも平年並となっています。

「ふじ」の満開後189日（10月31日）における成熟調査では、果実硬度が11.4ポンドで平年より低く、デンプン指数は4.3で平年よりやや低くなっています。果皮中クロロフィル含量及びアントシアニン含量はともに平年より低い状況です。

※ デンプン指数：指数1～5で評価し、数値が高いほどデンプンの消失が進んでいます。

【花 き】

1 ストック

年内出荷の作型は、生育は平年並から1週間程度遅れており、11月中旬から下旬に出荷のピークを迎える見込みです。

病害虫は、一部のは場でコナガが発生しています。

2 シクラメン

出荷は、平年並に開始されており、5号鉢は10月中旬から下旬、6号鉢は11月上旬からとなりました。最盛期は11月下旬から12月上旬となる見込みです。

病害虫は、一部のは場で炭そ病、萎凋病、軟腐病、輪紋病が発生しています。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>